

令和8年度 由布川小学校増築工事

発注仕様書

令和8年度 由布川小学校増築工事

- 1 物件 由布川小学校増築校舎：2階建て1棟及び渡り廊下
- 2 事業期間 契約後から令和9年2月26日まで
- 3 設置場所 大分県由布市挾間町古野211番地1
- 4 業務対象範囲 (1) 設計業務  
(2) 工事業務(既存校舎改修工事を含む)  
(3) その他本事業に係る必要な諸手続き等
- 5 見積設計図書 本工事における見積設計図書として、以下の図面を提出すること。
  - ・建物求積図または各部屋の面積が分かるもの
  - ・配置図 3部
  - ・仕上表 3部
  - ・平面図 各階3部ずつ※縮尺は任意とする。  
※次頁以降に示す設計条件を満足すること。  
※設計者は、一級建築士である証明として、提出する図面に事務所名・資格名・氏名を記入すること。
- 6 入札金額 入札金額は、総額を【税抜】で記載すること。  
落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額とする。）をもって落札価格とする。
- 7 支払条件
  - ・前払金 あり
  - ・中間前払金 あり
  - ・部分払 なし

## (1) 設計業務

### ①事前調査及び基本設計業務

ア) 適正な工法にて地盤調査を行い地盤の地耐力を確認後、構造計算を行うこと。

調査結果をもとに、補強工事等が必要になる場合、施工方法及び施工費用を発注者と協議を行うこと。

イ) 契約締結後、速やかに実施工程表を提出し、発注者と打合せを行うこと。

### ②各種申請等の業務

ア) 申請関係書類の提出等確認申請業務（完成検査合格までの一切の業務）を行うこと。また、申請等諸法令及び検査等の手続きは、すべて落札業者が行うこと。

本建物は建築基準法上、準耐火建築物の性能を有するものとする。

イ) 本建物の構造種別は軽量鉄骨造を想定しているが鉄骨造及び鉄筋コンクリート造にて同等以上の仕様、工期等が提案可能な場合は構造種別を鉄骨造又は鉄筋コンクリート造としてもよいものとする。

ウ) 構造計算適合性判定の対象となる場合は都道府県知事又は指定構造計算適合性判定機関にて構造計算適合性判定を受け適合させること。

### ③設計業務

ア) 発注仕様書、参考図はあくまで参考であるため、メーカー仕様などにより同等のものが使用できない場合には協議を行い、発注者が同等と判断した場合は変更できるものとする。なお、建物の仕様や工事の詳細については、実施図面作成後に発注者と協議を行うこと。

イ) 設計業務における各諸室の基本的な考え方は以下に示すとおりである。

#### 1) 共通

- ・ 本仕様書は、必要最小限の水準を示したものであるため、水準以上の仕様で提案すること。
- ・ 清掃しやすく維持管理しやすい仕上計画とすること。
- ・ 使用材料、断熱、漏水防止、結露防止方法等を十分に検討し、対策を行うこと。
- ・ JIS 及び JAS の F☆☆☆☆を基本とすること。
- ・ 鉄骨部錆止め (JIS-K-5674) 及び FE 塗 (ただし工場塗装とする)、共に 2 回塗りすること。
- ・ 建物外周部の教室、廊下の窓は、ペアガラス (4+A8+4) の性能を有したものを採用し、十分な断熱に配慮すること。また、窓の性能として、(A-4、W-3、S-3) を有するものとする。(別表参照)
- ・ 壁や柱、建具等は、緩衝材を設ける等、児童の衝突等による怪我を防止するよう配慮すること。
- ・ 生徒等の蹴破り等に耐えられる設えとすること。
- ・ グラウンドに面した窓に防球対策を取ること。
- ・ 増築校舎の出入口の鍵は全て同一とし、既存校舎のマスターキーと整合性を図ること。
- ・ 備品は転倒防止策を講じること。
- ・ 屋根は、快適な教育・学習環境の充実に資するため、「二重折板+ガラスウール t = 100 (10 kg/m<sup>3</sup>)」を最低限の仕様とする。(別表参照)
- ・ 主要構造部 (柱・梁) の製作工場は、国土交通大臣認定工場 M グレード以上とする。
- ・ 樋は、軒天及び建物内部への漏水を防止する構造とすること。
- ・ 給排気口は、粉塵・害虫・雨水の侵入を防止する構造とすること。
- ・ 照明器具は、容易に交換や清掃ができるよう配慮するとともに、入手困難な電球・電池等を使用しないこと。
- ・ 建物外周部は犬走等を設け室外機を容易に設置できるよう計画すること。
- ・ 空調設備は可能な限り、諸室の静穏環境を保つような設備計画に努めること。

- ・空調設備の室外機にはカバーを設置すること。
- ・空調機器から発生するドレン排水は、垂れ流しとせず、直接排水溝又は排水管へ排出されるよう計画すること。
- ・改正建築物省エネ法に適合する仕様計画とすること。
- ・ライフサイクルコストの低減に配慮し、交換費用が高価なものは、可能な限り避け、汎用品を選定すること。
- ・普通教室のレイアウトについては、小学校既存校舎内の普通教室と同様のレイアウトとする。  
(机配置、コンセント位置、什器・備品等)

## 2) 普通教室

- ・換気扇を設置する等、十分な換気(湿気・結露対策)ができるよう配慮すること。
- ・校内放送が可能な音響設備及びスピーカーを適切に配置すること。
- ・タブレット保管庫(900×520×1, 120)の設置位置にコンセントを設けること。
- ・教室の延床面積は62㎡以上とすること。
- ・教室内の温度差が出ないように配慮すること。
- ・普通教室のうちいずれかの2教室間にホワイトボード付きの仮設間仕切壁を設け、2教室を分割せずに利用できるようにすること。

## 3) 倉庫

- ・敷地内既存倉庫の什器等を置くこととする。什器移設は別途とする。
- ・コンセント、換気扇を設けること

## 4) 便所

- ・洋式トイレを基本とすること。
- ・手洗い用水栓は自動水栓(電池式)とすること。数量については、別表による。
- ・1階、2階からの生徒の動線を考慮して配置位置を決定すること。

## 5) 昇降口

- ・生徒の通学動線の距離に留意した配置とすること。

## 6) 階段室

- ・手すり子の内法間隔は、11cm以下とすること。
- ・手すりは、階段の両側に設置すること。
- ・1階、2階の生徒の動線を考慮して配置位置を決定すること。

## 7) 廊下

- ・校内放送が可能な音響設備及びスピーカーを適切に配置すること。
- ・建築基準法、消防法を遵守し、必要であれば2階部分に避難用経路を設置すること。

## 8) 階段下倉庫

- ・照明器具を取り付けること。

## 9) 渡り廊下

- ・既存校舎と適切に接続し、学校施設にふさわしい廊下とすること。
- ・雨天時にも支障なく通行できる仕様とすること。
- ・渡り廊下設置に関して、障害になるものについては移設の検討を行う事。また、その費用についても本工事負担とする。
- ・上履きでの通行を想定すること。それに対し、既設校舎と接続部分について改修が必要な場合は改

修工事まで本工事に入れること。

- ・有効巾を1800mm以上とすること。
- ・手すり（屋外用）を設置すること。

#### 10) 内外部

- ・内外部仕上、機器については別表を参考とすること。

### (2) 工事業務

#### ①建築工事

- ア) 発注仕様書や図面に記載が無くとも、関係法令上、技術上、施設上並びに学校運営上、必要と認められる場合は施工すること。
- イ) 建築位置は、既存校舎東側の特別教室棟（3階建て）から南側4m程度南側の位置とし、増築校舎棟建設においては、法令上に即し、既存校舎特別教室棟のサッシ改修を行うこと。改修範囲については、落札業者にて入札前に事前調査の上、必要箇所を検討すること。建築位置は別紙配置図を参考とすること。併せて、平面図を参考とし平面計画を行うこと。  
建物配置の詳細については、縄張り等を行い、担当者の確認を得た後に施工すること。また、配置決定後は配置場所の測定を行い、配置を作成し、担当者へ提出すること。
- ウ) 本建物は渡り廊下にて既存校舎東側の特別教室棟（3階建て）と行き来できるようにすること。
- エ) 工事期間中の安全対策には十分に配慮し、適宜ガードマンを設置すること。
- オ) 工事期間中は仮囲い（短観メッシュシートH=2,000mm）を設置すること。
- カ) 工事で使用する電気及び水道等については落札業者にて対応すること。
- キ) 施工前、工事中、工事後の写真を提出すること。なお、工事写真撮影ガイドブック平成30年度版・国土交通省「営繕工事写真撮影要領（令和3年版）」に準じて、工事写真を提出すること。
- ク) 揮発性有機化合物については、国土交通省官房官長営繕部監修「公共建築工事標準仕様書」（平成31年版）に基づき、専門検査機関にて検査を受け、基準値を下回ることを報告書にて確認の上、引渡しを受けるものとする。
- ケ) 生徒動線と工事動線を仮囲いや仮設ゲート等で明確に分け、安全確保に支障のないようにすること。
- コ) 工事で使用した敷地は整地及び現状復旧を行うこと。

#### ②電気設備工事

- ア) 増築校舎棟のみならず、キュービクルから増築校舎棟までの配線・配管工事、その他電気設備工事を行うこと。また、既存引込をベースとし、現地確認の上整備すること。
- イ) 職員室・放送室・増築校舎棟間の放送配線、テレビ配線、非常警報配線、LAN配管・配線等、既存校舎と接続が必要な電気設備工事を行うこと。
- ウ) 発注仕様書及び参考図の外、消防法上必要な数の消火器・誘導標識を設置すること。
- エ) 照明設備は埋込型を基本として計画すること。
- オ) 職員室と各教室で連絡を取れるようにインターホン設備を設けること。
- カ) 各教室の天井にアクセスポイント用の下地を設け・配線を行うこと。
- コ) 増築により電気容量が不足する場合には、本工事負担で対応すること。
- サ) 現地調査を行い、増築予定地に埋設管がある場合には移設工事を行うこと。

#### ③機械設備工事

- ア) 増築校舎棟のみならず、給排水工事、空調設備工事、各種配管工事、その他機械設備工事を行うこと。

また、既存引込をベースとし、現地確認の上整備すること。

- イ) 既設給排水管のルートを事前調査の上、建物配置に影響を及ぼす場合は、迂回工事等にて対応すること。勾配が取れない場合は、中継ポンプ槽を設け、排水できるように設定すること。
- ウ) 増築校舎内に屋内消火栓および2階部分に避難器具を設けること。設置位置については、法令に適合した位置とする。
- エ) 空調設備は集中管理方式とすること。
- オ) 現地調査を行い、増築予定地に埋設管がある場合には移設工事を行うこと。

### (3) その他

- ア) 共通仮設費（仮設用借地料、整地費、安全対策費等）は落札業者負担とする。
- イ) VOC検査は2室（各階1室）を行うこと。
- ウ) 確認申請等諸法令及び検査等に係る費用は落札業者負担とする。
- エ) 設計変更手続き申請に係る費用は落札業者負担とする。
- オ) 現地調査が必要な場合は由布市教育委員会に事前連絡の上、調査を行うこと。
- カ) 学校行事による工事への影響を考慮すること。

別表

名称	外部	内部							渡り廊下
		普通教室	倉庫	便所	昇降口	階段室	廊下	階段下倉庫	
基礎	鉄筋コンクリート造布基礎 (見え掛かり部分：打放し(B種)) 地盤調査により地盤改良等検討								鉄筋コンクリート造布基礎
土間	土間コンクリート下地 コンクリート t=120 ワイヤーメッシュφ150×150 防湿ポリフィルム敷 t=0.15 断熱材 t=25 砕石 t=100								防湿性床ビニルシートW=1800程度 土間コンクリート t=120 ワイヤーメッシュφ150×150 砕石 t=100
床	2階部分：合板 t=12 強化石膏ボード t=15 デッキプレートEZ-50 t=1.6	長尺塩ビシート t=2.0 アンダーレイシート t=5.0 (2階のみ)	長尺塩ビシート t=2.0 アンダーレイシート t=5.0	長尺塩ビシート t=2.0 アンダーレイシート t=5.0 (2階のみ)	長尺塩ビシート t=2.0	鼻先ノンスリップ 階段用塩ビシート貼 アンダーレイシート t=5.0 (2階のみ)	長尺塩ビシート t=2.0 アンダーレイシート t=5.0 (2階のみ)	長尺塩ビシート t=2.0	
巾木		ソフト巾木 H=60	ソフト巾木 H=60	ソフト巾木 H=60	ソフト巾木 H=60	ソフト巾木 H=60	ソフト巾木 H=60	ソフト巾木 H=60	
壁	化粧サイディングボード t=16 透湿防水シート t=0.15 銅製胴縁下地 (通気工法) 間仕切壁： 軽鉄下地 壁壁構造 (準耐火構造)	間仕切鋼製下地 間仕切部：ビニルクロス 下地：石膏ボード t=15.0 一部掲示クロス 下地：ラワン合板 t=5.5 T2 グラスウール24K t=50	間仕切鋼製下地 間仕切部：ビニルクロス 下地：石膏ボード t=15.0 グラスウール24K t=50	間仕切鋼製下地 間仕切・腰壁： ケイカル板 (EP-G塗装) グラスウール24K t=50	間仕切鋼製下地 間仕切部：ビニルクロス 下地：石膏ボード t=15.0 グラスウール24K t=50	間仕切鋼製下地 間仕切部：ビニルクロス 下地：石膏ボード t=15.0 グラスウール24K t=50	間仕切鋼製下地 間仕切部：ビニルクロス 下地：石膏ボード t=15.0 グラスウール24K t=50	間仕切鋼製下地 間仕切部：ビニルクロス 下地：石膏ボード t=15.0	スロープ部分手摺
天井		化粧石膏ボード t=9.5 (軽鉄天井下地19型直貼用@225) グラスウール24K t=100 プロジェクターハンガー用取付金具用・ スクリーン用取付金具用下地	化粧石膏ボード t=9.5 (軽鉄天井下地19型直貼用@225) グラスウール24K t=100	化粧石膏ボード t=9.5 (軽鉄天井下地19型直貼用@225) グラスウール24K t=100	化粧石膏ボード t=9.5 (軽鉄天井下地19型直貼用@225) グラスウール24K t=100	化粧石膏ボード t=9.5 (軽鉄天井下地19型直貼用@225) グラスウール24K t=100	化粧石膏ボード t=9.5 (軽鉄天井下地19型直貼用@225) グラスウール24K t=100	化粧石膏ボード t=9.5 (軽鉄天井下地19型直貼用@225)	
天井高		2,700mm以上	2,700mm以上	2,700mm以上	2,700mm以上	2,700mm以上	2,700mm以上	2,700mm以上	
屋根	折版カラーガルバリウム鋼板 t=0.6 下葺0.5 (二重折版葺) (H=90、裏面ベフ貼 t=4.0 音鳴低減仕様、グラスウール10K t=100)								折版カラーガルバリウム鋼板 t=0.6
建具		アルミサッシ引違窓 (A-4、W-3、S-3) 強化複層ガラス (4+A8+4) 腰壁高さH=1,100以上	アルミサッシ引違窓 (A-4、W-3、S-3) 強化複層ガラス (4+A8+4) 腰壁高さH=1,100以上	アルミ引違戸 強化ガラス t=4.0			アルミサッシ引違窓 (A-4、W-3、S-3) アルミ引違戸 強化複層ガラス (4+A8+4) 腰壁高さH=1,100以上		
階段						鉄骨階段：有効幅1,400 踏面260 蹴上160 (法令基準以下) 段鼻ノンスリップ (踊り場や蹴込を除く)			
樋・金物	土台水切：カラーガルバリウム鋼板 軒樋：塩ビ製角樋120×90 @1,000以内 堅樋：塩ビ製75φ 掴み金物SUS：@1,200以内								軒樋：塩ビ製角樋120×90 @1,000以内 堅樋：塩ビ製75φ
電気工事	地上波テレビ用アンテナ	照明器具(埋込型)：9台 (LED43.1W) 黒板灯：2台 (LED20.6W) 壁付換気扇：2台 コンセント：3ヶ所 (前面) コンセント：2ヶ所 (背面) 情報コンセント：1ヶ所 (前面) 壁掛けスピーカー：アッテネーター共 時計 (電波集積機能付き壁掛け型) 1ヶ所 放送配線、テレビ配線、 非常警報配線、LAN配管・配線 インターホン設備	照明器具：倉庫1：6台 (LED43.1W) 倉庫2：3台 (LED43.1W) 壁付換気扇：1台 コンセント：倉庫2ヶ所	照明器具(埋込型)：男女3台ずつ (LED43.1W) コンセント：男子2ヶ所 コンセント：女子4ヶ所 壁付換気扇：男女1台ずつ	照明器具(埋込型)：北側：6台 (LED43.1W) 南側：3台 (LED43.1W) 壁掛けスピーカー：アッテネーター共 時計 (電波集積機能付き壁掛け型) 1ヶ所	照明器具(埋込型)：2台 (LED43.1W) 照明器具：3路スイッチ	照明器具(埋込型)：9台 (LED20.6W) 照明器具：3路スイッチ	照明器具：1台 (LED10.0W)	
機械工事				男子：4台 (小便器 ストール型) 男子：洋式2台 (大便器) 男子：各1台 (3ロシンク・掃除流し) 女子：洋式4台 (大便器) 女子：各1台 (3ロシンク・掃除流し) 鏡：男女各2ヶ所			手洗い (3ロシンク)：各フロア1台		
空調工事		天カセ型5馬力冷暖房：2機							
雑工事		カーテンレール (シングル)：2ヶ所 生徒用荷物壁掛けフック：40人分					階段部分両側手摺		
備品什器	防球ネット (グラウンド側全面)	正面黒板 (UDW3,600×H1,200)：1台 背面黒板 (平面W1,800×H900)：1台 室名札 (突出型)：1台 生徒用ロッカー：40人分 清掃器具入れ：1台 テレビハンガー：各教室1台	室名札 (突出型)：1台	室名札 (突出型)：1台 ライニング トイレブース (メラニン化粧板) 多目的流しSKブース (用具置場) 手洗い自動水栓	下足箱 (40人用) 傘立て (40人用) 掲示板：2ヶ所	掲示板：1ヶ所			

※備品等の数は、各部屋当たりの数  
※内外部の仕様は上記と同等以上とすること

由布市立由布川小学校 備品リスト

階数	部屋名	スチール曲面黒板 W3600*H1200	UD装置 (サイドカバー付)	スチール平面黒板 W1800*H900	掲示板 W1800*H900	生徒用ロッカー W1780*D400*H880	清掃用ロッカー W455*D515*H1790	セーフティハンガー L=1800、フック*20	室名札 (突出形)	室名札 (平付形)	ピクトサイン 150角平付	24人用下駄箱 W1480*D330*H1050	傘立て
1階	普通教室1	1	1	1		3	1	2	1				
	普通教室2	1	1	1		3	1	2	1				
	普通教室3	1	1	1		3	1	2	1				
	男子トイレ										1		
	女子トイレ										1		
	階段下倉庫									1			
	階段室				1								
2階	昇降口				2							10	6
	普通教室4	1	1	1		3	1	2	1				
	普通教室5	1	1	1		3	1	2	1				
	普通教室6	1	1	1		3	1	2	1				
	男子トイレ										1		
	女子トイレ										1		
	倉庫								1				
合計	6	6	6	3	18	6	12	7	1	4	10	6	

※参考数量とする